



みんなのひろば

楽しい学校

将来はイラストレーターになりたい

越智 ^{みさき}美咲さん (訓小4年 福野)

4月から学級の書記をしています。委員長、副委員長に立候補した友達と一緒に活動したくて、自分も立候補しました。

学校の授業では、音楽と体育が好きです。

2歳から水泳、1年生からピアノを習っていて、泳力検定や発表会に向けて練習に励んでいます。また、2年生からバレーボール少年団にも所属しています。

将来の夢はイラストレーターで、自分の絵で多くの人に笑顔になってほしいです。

人いきいき

農業者として成長し続けたい

林 竜斗さん (穂波 22歳)

今年の春に大学を卒業し、家業の農業に就農した林さん。「1日も早く農作業を覚えて、家族の力になれるように努力したい」と抱負を話していました。

「訓子府で生まれ、訓子府小学校、訓子府中学校、北見の高校を卒業後、大学に進学、今春卒業し就農しました。子どものころから家族が農作業に従事している姿を見て、生産した農作物を消費者に届ける素晴らしさを実感し、自分も農業に従事したいと思ったこと、また、長男なので、自分が後継者になると思っていたこともあり、大学卒業を機に就農を決意しました」

「実家はタマネギとスイートコーンを生産している農家で、5代目となります。就農1年目の今年は、6月と7月の大雨や降ひょうの影響で畑に被害を受け、自然相手の仕事の大変さを痛感しました。大学では有機肥料を中心に、土壌について研究してきました。学んだことを生かして、スイートコーンの効果的な追肥や農作業の効率化、収穫量の向上などについて取り組みたいと考えています」

「就農と同時に、穂波実践会の青年部に入部しました。青年部では活動の一環として、地域の会館の清掃などに取り組んでいます。同級生に就農している人もいるので、いろいろな人と交流しながら、農業に関する情報交換などを通して、農業を幅広く学んでいきたいです」

「一日も早く一人前になり、家族の力になれるよう、また、生産者として安心安全で高品質の農作物を消費者に安定供給できることを目標に努力します」



みんなのひろば

短歌 訓子府短歌会

土砂降りの雨に流され畑の泥
土管を塞ぎハウス横切る
東幸町 中島 玲子

草原にキリギリスが鳴く否鳴かぬ
耳遠くなりし兄と弟
東幸町 吉野 良華

「叱られた恩を忘れず寺参り」
寺の張り紙に残る
旭町 瀬谷 隆夫

盆が来て嫁と共に義理の姉
九十二歳は父母の墓前に
日 出 山内スミエ

星めぐり銀河鉄道の旅をする
いて座で乗車カシオペア下車
西 富 山本 祐一

春は風夏は豪雨と降雹に
残りし玉葱収穫の秋
清 住 太田 豊

禅寺の門前小僧わが孫は
住職のうしろでもみち手合はず
西幸町 乃里子

足の血を吸ひし蚊を見て平手打ち
逃げて留まるは禿のテッペン
大 谷 昆野 範雄

— 表紙から —

がんばって歩いたよ!

9月2日に行われたわくわく園の秋の遠足の写真です。この写真をプレゼントしますので、ご希望の方は10月28日(金)までに、役場総務課窓口へお越しください。



地域おこし協力隊だより (畠山 真季)

10月から毎月第4火曜日15時放送のFMあばしりで番組を持つことになりました。

番組名は「まきの移住ライフ聞いてくれはりませんか?」です。訓子府町出身でFMあばしりのディレクター森田琴乃さんと一緒にお話しさせていただきます。

私が北海道、また訓子府町に来て感じていることだったり、訓子府町にまつわるゲストをお呼びしたりと、おもしろく、楽しくトークするので、ListenRadioというアプリからぜひ聴いてください。また、訓子府町のインスタグラムでも放送を生配信するので、ぜひそちらのフォローもよろしくお願ひします。



◀ ListenRadio
ダウンロード
はこちら

